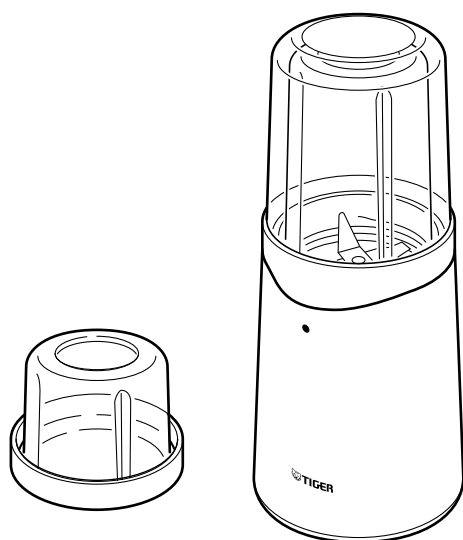


# タイガーミル(ミキサー機能つき)

## 取扱説明書 保証書つき

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。  
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みく  
ださい。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られ  
るところに必ず保管してください。



点検、修理などを依頼されるときなどに記入しておくくと便利です。

ご購入年月日	年	月	日
ご購入店名			
TEL ( )			

日本国内100V専用(交流100V以外の電源では使用できません)

## もくじ

### はじめに

- 1 安全上のご注意 ..... 2
- 2 お使いになる前に ..... 5
- おいしく調理するための  
コツとご注意 ..... 7

### 使いかた

- 3 使いかた ..... 8
- メニューガイド ..... 12
- 4 お手入れのしかた ..... 18

### 困ったときは

- 故障かな?と思ったら ..... 20

### その他

- 消耗部品について ..... 20
- 仕様 ..... 21
- 保証とサービスについて ..... 21
- 連絡先 ..... 21

# 1 安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するために必ずお守りください。

本体に貼付しているご注意に関するシールは、はがさないでください。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

注意事項は、誤った使いかたで生じる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

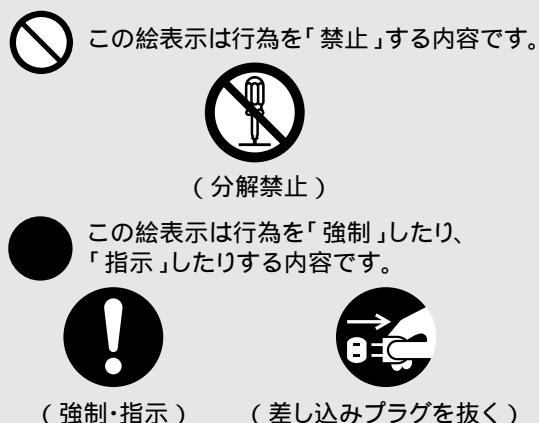
## 警告

「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示します。

## 注意

「傷害を負う、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

### 絵表示の例



## 警告

改造はしない。  
修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。  
火災・感電・けがの原因。  
修理は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口までご相談ください。

交流100V以外では使用しない。  
火災・感電の原因。

電源コードは、破損したまま使用しない。また、電源コードを傷つけない。  
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づく・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものを載せる・挟み込むなど)  
火災・感電の原因。

差し込みプラグにほこりが付着している場合は、よくふき取る。  
火災の原因。

差し込みプラグは根元まで確実に差し込む。  
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

電源コードや差し込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。  
感電・ショート・発火の原因。

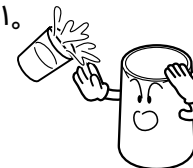
ぬれた手で、差し込みプラグの抜き差しをしない。  
感電やけがをするおそれ。

子供だけで使わせたり、幼児の手が届くところで使わない。  
やけど・感電・けがをするおそれ。

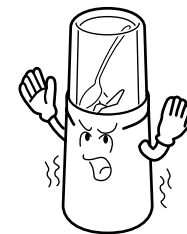


## 警告

本体を水につけたり、水をかけたりしない。  
ショート・感電のおそれ。



ミキサーカップ(ミルカップ)の中へスプーン、はし等調理材料以外を入れて運転しない。  
ミキサーカップ(ミルカップ)が割れて、けがをするおそれ。

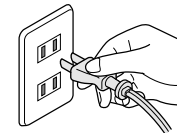


カッターや、回転部を露出したままで運転しない。  
けがをするおそれ。



## 注意

必ず差し込みプラグを持って引き抜く。  
感電やショートして発火する原因。



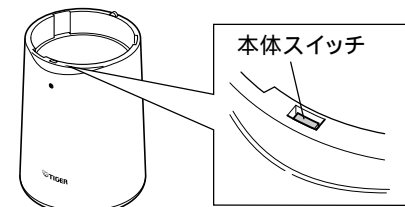
使用時以外は、差し込みプラグをコンセントから抜く。  
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

部品の取り付け、取りはずしやお手入れするときは、差し込みプラグを抜く。  
けがをするおそれ。

40℃以上の熱い材料は、ミキサーカップ(ミルカップ)に入れない。  
ふきこぼれによるやけどや、ミキサーカップ(ミルカップ)の割れによるけがの原因。



本体スイッチを細い棒などで押さない。  
回転部が回転し、けがをするおそれ。



カッターは鋭利なので、直接手を触れない。  
けがの原因。

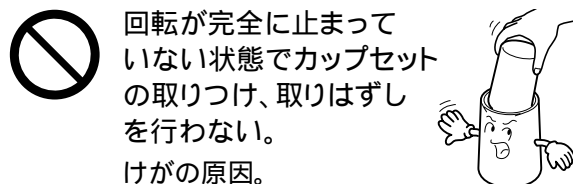
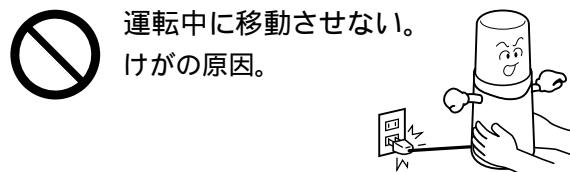


不安定なところでは使用しない。  
けがの原因。



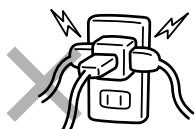
# 1 安全上のご注意

## ⚠ 注意

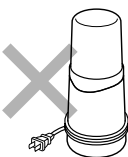


## お願い

タコ足配線はしない。  
火災のおそれ。



電源コードを本体に巻きつけない。  
電源コードが破損し、火災・感電の原因。



変形や破損など、異常があるときは使用しない。  
感電のおそれ。

テーブルの端などに置かない。  
落下して、故障やけがをする原因。

使用後、カッターの回転が完全に止まっていない状態で、ミキサーカップ(ミルカップ)をはずさない。  
けがの原因。

ミキサーカップ(ミルカップ)・カップ台をセットしたままで、底板の取りはずし・取り付けをしない。  
けがや故障の原因。

ミキサーカップ(ミルカップ)が本体に確実に取り付けられていない状態で、無理にカップカバーを押さえない。  
故障の原因。

製品に強い衝撃を与えない。  
感電・けが・故障・破損の原因。



カラ運転はしない。  
故障の原因。

コード収納ボックスのすき間にピンや針金などの金属部など、異物を入れない。  
感電や異常動作によるけがのおそれ。

次のような場所では使用しない。  
・水や油のかかりやすいところ。  
・湿気の多いところ。  
・火気の近く。  
・直射日光が長時間当たるところ。  
ショート・感電のおそれ、変形・故障の原因。

連続運転は1分以内にし、くり返し使用する場合は30分以上間隔をあけてから使用する。  
(1回の最大連続使用時間:1分)  
故障の原因。

本製品を業務用として使用しない。  
故障の原因。

氷のみでの運転(かき氷など)はしない。  
カッターが破損し、故障の原因。

大きな氷や、市販の氷などは使わない。  
カッターが破損し、故障の原因。

使用後は必ずお手入れする。  
故障やうまく調理できない原因。

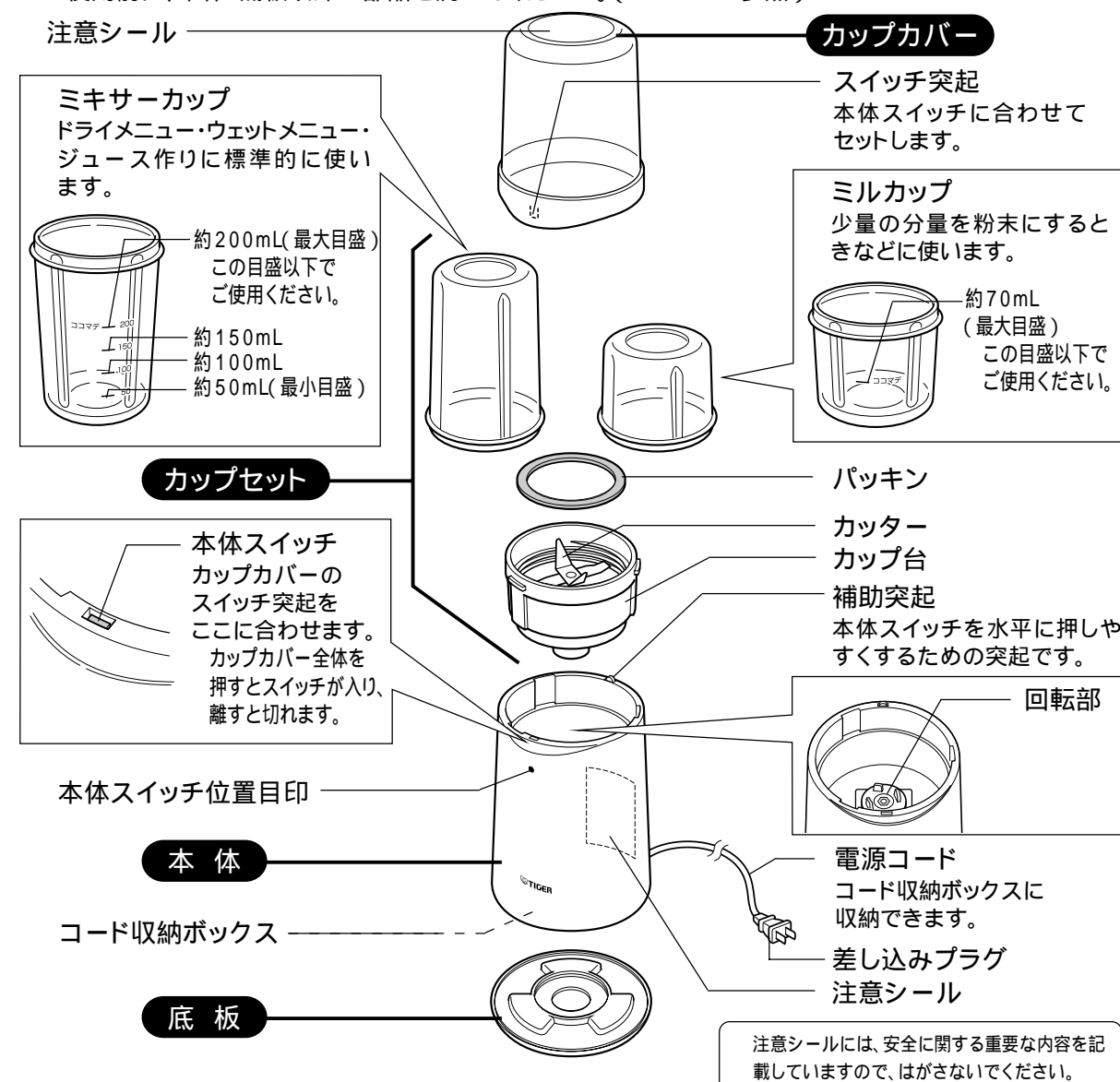
ミキサーカップ(ミルカップ)は割れもののため、下記の点を必ず守る。  
けがや故障・破損の原因。  
・降下・上昇の温度差が40以上の急激な冷却や加温をしない。  
・冷凍庫に入れない。  
・電子レンジやオーブンなどで使用しない。  
・それぞれの最大容量以下で使用する。

# 2 お使いになる前に

## 各部のなまえとはたらき

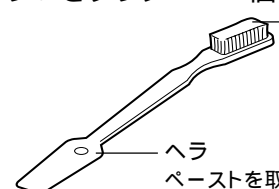
ご使用前に、本体・底板以外の部品を洗ってください。(P18・19参照)

注意シール



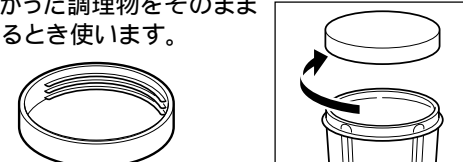
## 付属品の確認

ヘラつきブラシ.....1個



ブラシ  
カッターをお手入れするときに使います。

ミキサーカップ(ミルカップ)保存用ふた...2個  
できあがった調理物をそのまま保存するとき使います。



## 説明マークについて

本文中に記載されている説明マークは、右記の意味があります。



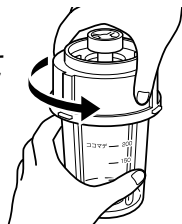
おいしく調理するためや、商品を末永くお使いいただくためのご注意を記載しています。

## カップセットのはずしかた・つけかた

**⚠ 注意** カッターは鋭利なので直接手を触れない。

### はずしかた

**1** ミキサーカップ(ミルカップ)を押さえ、カップ台をまわしてはずす。



**2** パッキンは竹串などの先が細く長いものをパッキンの凹部に入れて浮かせてはずす。

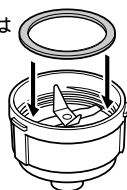
**⚠ 注意** 金属製の金串などは使用しないでください。パッキンが破れるおそれがあります。



### つけかた

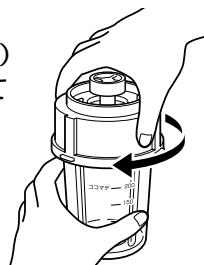
**1** カップ台にパッキンをはめる。

パッキンに上下の方向性はありません



**⚠ 注意** 調理物がもれないように、必ずパッキンをはめてください。カッターに注意して正しくはめ込んでください。

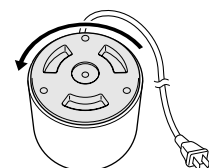
**2** ミキサーカップ(ミルカップ)を押さえ、カップ台をまわしてしめる。



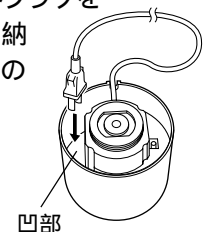
**⚠ 注意** カップ台はしっかりと確実にしめつけてください。

## 電源コードの収納のしかた

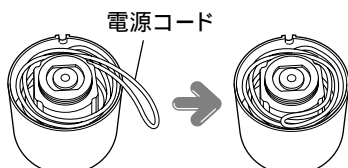
**1** 本体を裏返し、底板をはずす。



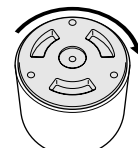
**2** 差し込みプラグをコード収納ボックスの凹部に入れる。



**3** 電源コードを図のように巻きつけて収納する。



**4** 底板を確実に取りつける。



## 安全装置について

材料を多く入れた場合や、調理できない材料(P7参照)を入れた場合などに、モーターを保護するために安全装置が働き、運転が停止します。このような場合は、P11「安全装置が作動した場合(リセットのしかた)」の要領で処置してください。

# おいしく調理するためのコツとご注意



使いかたは8~11ページをお読みください。

## ドライメニューを作るときは・・・

さらさらの粉末茶や、小魚や海藻のミネラルたっぷりのふりかけなどが作れます。

材料は乾燥した状態のものを使いましょう。干し椎茸などの乾燥きのこは、スライスしてあるものを使いましょう。乾燥わかめなどは、細かく(1cm程度)に切って使いましょう。湿気のある材料は、フライパンで乾煎りするか、電子レンジで水分を飛ばし十分に冷ましてから使いましょう。



## ウェットメニューを作るときは・・・

卵をつかった自家製マヨネーズや、離乳食、流動食などが作れます。

水分には、煮汁、ダシ汁、牛乳などを使いましょう。魚・野菜などの材料は、皮や骨、しんなどを取り除きましよう。魚・野菜などは必ず加熱調理してやわらかくし、細かくしましよう。(野菜はメニューによっては生のまま使う場合もあります。)野菜は1cm角に切りましよう。ほうれん草などはゆでてから切りましよう。



## 調理できないもの(例)

故障やうまく調理できないおそれがあります。

非常にかたい材料(塊のかつおぶし・氷砂糖など)  
漢方薬類  
肉・魚類のミンチ  
野菜のみじん切り、すりおろし  
冷凍食品  
乾燥させた果物類(レーズンなど)  
非常に繊維の多いもの(たくあんなど)

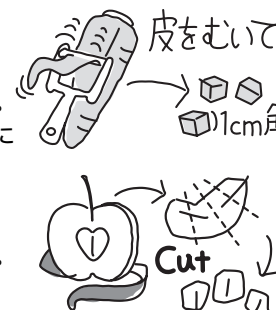


## ジュースを作るときは・・・

果物や野菜を液体(水・牛乳など)と一緒にに入れて、1人分の生ジュースが作れます。

材料の皮やしん、種やへたは取り除きましよう。

氷は2.5cm角以下の角氷を使いましよう。葉菜類はよく洗い、2cm角に切りましよう。かたい材料は1cm角に切りましよう。



やわらかい材料は2~3cm角に切りましよう。

必ず水、牛乳などの液体を加えましよう。



**40** 以上の熱い材料は必ず冷ましてから入れましよう

**必ずミキサーカップ(ミルカップ)の最大容量以下で使用しましよう**

連続運転は1分以内にし、くり返し使用の場合は30分以上間隔をあけましよう(1回の最大連続使用時間は1分)

○30秒→10秒→20秒  
×30秒→20秒→20秒



調理したものは  
はやめに食べましよう

すぐに食べない場合は、高温多湿の場所を避け、密封容器に入れて冷蔵庫で保存するなど、はやめに使いきりましよう。

# 3 使いかた

おいしく調理するためのコツとご注意( P7 )をご参照ください。

## 1 材料を準備し、ミキサーカップ( ミルカップ )に入れる

### ドライメニューの場合

材料は乾燥した状態のものを入れる。

下ごしらえ  
湿気のある材料は、フライパンや電子レンジで水分を飛ばし、十分に冷ます。

乾燥わかめなどは、細かく切る。

#### ご注意

材料は十分に乾燥させ、冷ましてからご使用ください。

**ワンポイント** ドライメニュー例や、分量の目安はP12・13参照。



### ジュースの場合

液体と材料を入れる。  
( ミキサーカップを使用 )

下ごしらえ  
野菜や果物の皮・しん・種・へたを取り除き、細かく切る。

#### ご注意

必ず水、牛乳などの液体を入れてください。  
40 以上の熱い材料は入れないでください。  
角氷( 2個ぐらい )を入れる場合は、ミキサーカップに必ず角氷を先に入れてください。他の材料を入れてから角氷を入れると、角氷がカッターにはさまって作動しない場合があります。

**ワンポイント** ジュースのメニュー例や、分量の目安はP14～16参照。



### ウェットメニューの場合

材料と水分( ダシ汁など )を入れる。

下ごしらえ  
魚などは、皮や骨を取り除き、加熱調理して細かくほぐす。  
野菜は細かく切る。( ほうれん草などはゆでてから切る。 )

#### ご注意

魚・野菜などの材料は加熱調理し、やわらかくしたものを使用してください。( 野菜はメニューによっては生のまま使う場合もあります。 )  
40 以上の熱い材料は入れないでください。

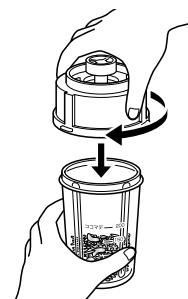
**ワンポイント** ウェットメニュー例や、分量の目安はP16・17参照。



## 2 カップ台を「1」に取りつける

ミキサーカップ( ミルカップ )を押さえ、カップ台をまわして確実にしめる。

**ご注意** カップ台にパッキンがついていることを確認してください。

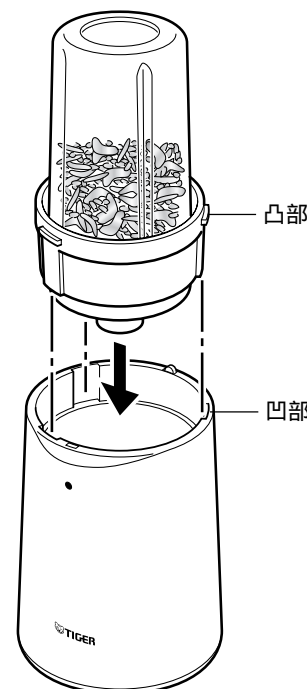


## 3 本体にセットする

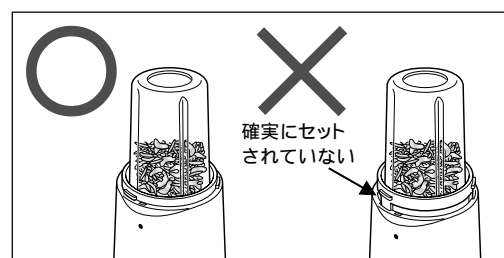
カップ台の凸部を本体の凹部( 3カ所 )に合わせてはめ込む。

セットしにくい場合は、本体の回転部を少しまわしてから取りつけてください。

回転部

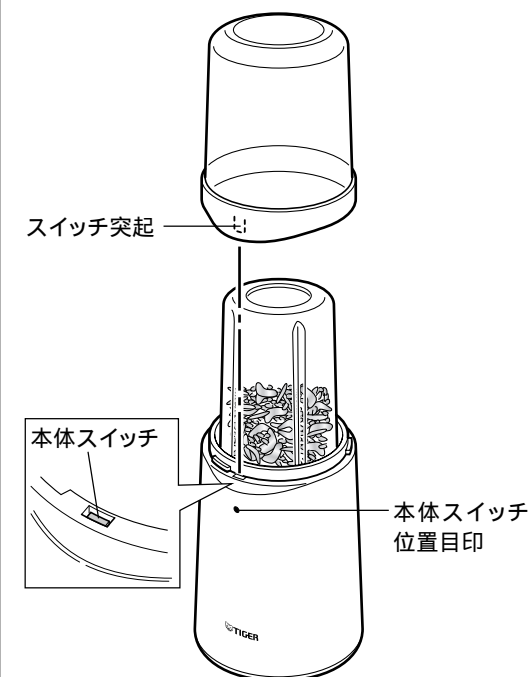


傾きのないように確実にセットしてください。

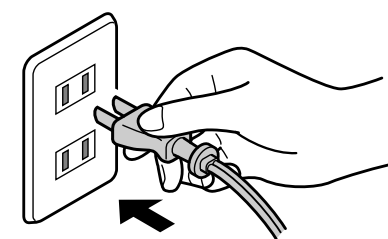


## 4 カップカバーをセットする

スイッチ突起を本体スイッチに合わせてセットする。



## 5 差し込みプラグをコンセントに確実に差し込む



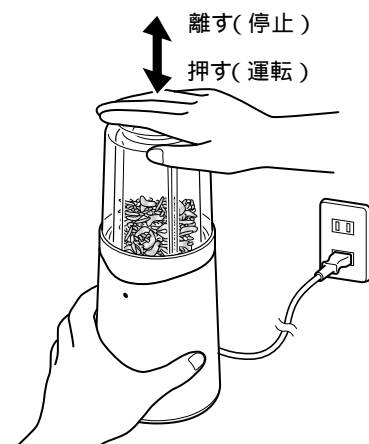


## 6 カップカバーを押し、粉碎( かくはん )する

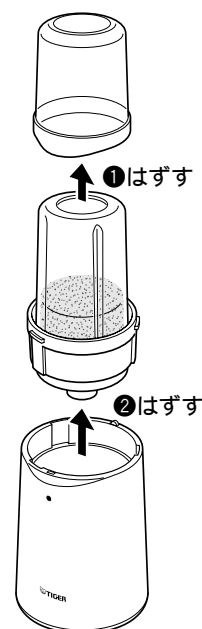
手でカップカバーを押すと運転し、  
離すと停止します。



連続運転は1分以内にし、くり返し使用する場合は30分以上間隔を空けてから使用してください。  
異常音( ウーンとうなるような音 )や振動が大きいときは、運転を停止し、材料を減らしてください。



## 7 できあがったら、回転が完全に止まってから取りはずす



## 8 調理物を取り出す

ミキサーカップ( ミルクアップ )を押さえ、カップ台をまわしてはずす。

カップ台の底の金属部分が熱くなっている  
ので、手を触れないよう  
注意する



調理物を取り出す。  
取り出しにくいときは、ヘラなどで落として  
ください。



運転後はカップ台の底の金属部分が熱くなっている場合がありますので、手を触れないように注意してまわして  
はずしてください。

## 9 使用後は、差し込みプラグを抜く

### 空回りするときは・・・

ペーストなどを作る場合や、少量の大豆などを粉末にする場合、  
カッターが空回りしてうまく粉碎( かくはん )できないことがあります。  
以下の手順で処置してください。

#### ペーストなどを作る場合

- 1 運転を停止し、  
差し込みプラグを抜く。
- 2 ミキサーカップ( ミルクアップ )内側、カッターの  
まわりに付着している材料をヘラなどで取り除く。  
( P8 ~ 10 参照 )



#### かつおぶし( 花がつお )などを 粉末にする場合

- 1 運転を停止する。
- 2 カップカバーを断続的に押して粉碎する。  
( 連続運転は1分以内 X P10 参照 )

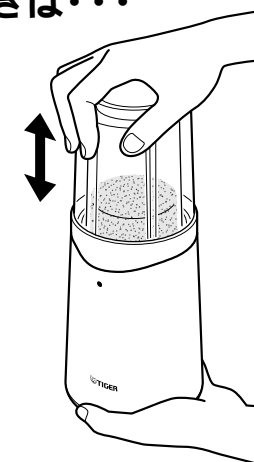
断続的に  
押して粉碎



- 3 P8 ~ 10 の要領で、  
再度運転する。

### 材料全体が 細かくなるときは・・・

カップカバーと本体を両手で上下から押さえながら  
スイッチの入っている状態で持ち、3 ~ 4 回、上下に  
かるく振る。

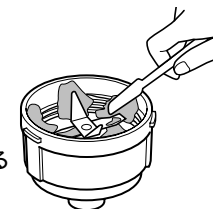


### 安全装置が作動して 運転が停止したときは・・・

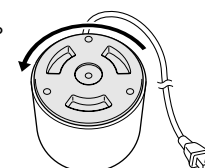
材料を多く入れた場合や調理できない材料を入れた  
場合などに、モーターを保護するために安全装置  
が働き運転が停止します。このような場合は、下記  
の要領で処置してください。

#### 安全装置が作動した場合 ( リセットのしかた )

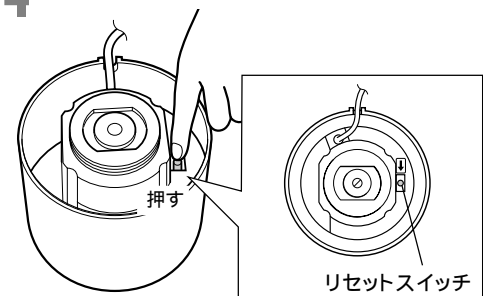
- 1 運転を停止し、差し込みプラグ  
を抜く。
- 2 材料を減らす。  
( P8 ~ 10 参照 )  
調理できない  
材料は取り除く。  
カッターのまわりに  
材料が付着している  
ときは、ヘラなどで  
取り除く。



- 3 底板をはずす。



- 4 リセットスイッチを押す。



- 5 底板をつけ、P8 ~ 10 の要領で再度  
運転する。

またすぐに運転が停止する場合は、30分くらい  
休ませてから使用してください。  
以上の処置をしてもたびたび運転が停止する  
ときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# メニューガイド

必ず記載している分量以下で作ってください。  
(量が多い場合、あふれることがあります。)  
おいしく作るためのコツとご注意は7ページ、  
使いかたは8～11ページをお読みください。

## ドライメニュー



### かつおぶし

#### 材料

標準粉末の場合(ミキサーカップ使用)  
かつおぶし・・・10g  
さらさら粉末の場合(ミルカップ使用)  
かつおぶし・・・6g

#### 下ごしらえ

削ってあるもの(花がつお)を使用する。

#### 粉碎時間

20～30秒

#### ご注意

かつおぶしの塊を入れないでください。  
故障の原因になります。

**ワンポイント** 花がつおが空回りする場合、  
P11の要領で粉碎してください。



天然だし素材を  
丸ごと砕いて「粉だし」が  
つくれます。



### だし昆布

#### 材料

標準粉末の場合(ミキサーカップ使用)  
だし昆布・・・8g  
さらさら粉末の場合(ミルカップ使用)  
だし昆布・・・4g

#### 下ごしらえ

約1～2cm角に切る。

#### 粉碎時間

20～30秒



### 煮干し

#### 材料

標準粉末の場合(ミキサーカップ使用)  
煮干し・・・15g  
さらさら粉末の場合(ミルカップ使用)  
煮干し・・・8g

#### 下ごしらえ

大きいものは頭と腹の部分をとる。  
フライパンで乾煎りするか、電子レンジで水分を飛ばし、十分に冷ましてから小さくちぎる。

#### 粉碎時間

20～30秒



### 干し椎茸

#### 材料

標準粉末の場合(ミキサーカップ使用)  
干し椎茸・・・8g  
さらさら粉末の場合(ミルカップ使用)  
干し椎茸・・・4g

#### 下ごしらえ

細かく切ってから乾燥してあるものを使う。または丸ごとのものを細かく切る。

#### 粉碎時間

20～30秒

#### ご注意

丸ごとのままの干し椎茸を入れないでください。故障の原因になります。



### コーヒー豆

#### 材料(ミキサーカップ使用)

コーヒー豆・・・30g

#### 粉碎時間

10秒(ドリップ式コーヒーメーカー用のあらさ)

#### ワンポイント

粉碎時間を調整してお使いの器具に合ったお好みのあらさに挽いてください。



ドライメニュー		最大量 (g)	使用するカップ		下ごしらえ	粉碎時間 (秒)	メモ
			ミルカップ	ミキサーカップ			
いりこ	標準粉末の場合	15	-		大きいものは頭と腹の部分をとる。フライパンで乾煎りするか、電子レンジで水分を飛ばし、十分に冷ましてから小さくちぎる。	10～20	だし汁や、お料理のかくし味に
	さらさら粉末の場合	8		-			
乾燥わかめ	標準粉末の場合	15	-		約1～2cm角に切る。	20～30	ふりかけや、お茶漬に
	さらさら粉末の場合	8		-	約1～2cm角に切る。	30～40	
大豆		30	-		フライパンでよく乾煎りして、充分冷ましてから入れる。	30～40	きな粉として和菓子に <b>ワンポイント</b> 空回りする場合はカップカバーを断続的に押して粉碎してください。(連続運転は1分以内 X P11参照)
いりごま		35	-		-	1	おひたしや白あえに
えびと海草と煮干しのふりかけ	煮干し	5	-		煮干しは大きいものは頭と腹の部分をとる。フライパンで乾煎りするか、電子レンジで水分を飛ばし、十分に冷まして小さくちぎる。焼きのりも小さくちぎる。乾燥わかめは約1～2cm角に切る。	5	ふりかけや、おにぎりに <b>ワンポイント</b> お好みで各分量の比率を調節しても良いでしょう。
	桜えび	5					
	いりごま	5					
	焼きのり	1					
	乾燥わかめ	5					



### 緑茶

#### 材料

標準粉末の場合(ミキサーカップ使用)  
緑茶葉・・・30g  
さらさら粉末の場合(ミルカップ使用)  
緑茶葉・・・5g

#### 下ごしらえ

茎の多いものは茎を取り除く。

#### 粉碎時間

標準粉末の場合・・・5秒  
さらさら粉末の場合・・・20～30秒



### かつおと鮭と煮干しのふりかけ

#### 材料

かつおぶし・・・3g  
塩鮭・・・20g  
煮干し・・・5g

#### 作りかた

- 塩鮭は焼いてから身と皮と骨とに分けて冷ましておく。
- 煮干しは大きいものは頭と腹の部分をとる。フライパンで乾煎りするか、電子レンジで水分を飛ばし、十分に冷ます。
- かつおぶし、煮干しと塩鮭の身と骨(皮はお好みで)をミキサーカップに入れ、5～10秒粉碎する。

## ジュースメニュー

ジュースメニューは、ミキサーカップを使用してください。

氷は、家庭用冷蔵庫の製氷器で作った2.5cm角以下の角氷を使用し、他の材料より先に入れてください。

### キャベツ・グレープ フルーツジュース

**材 料** キャベツ…30g  
グレープフルーツ…30g  
グレープフルーツ絞り汁…  
80mL  
はちみつ…小さじ1  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①キャベツは約1cm角に  
切る。  
②グレープフルーツは実のふ  
くろと種を取り除き、30g  
分はそのまま入れ、残りの  
量は絞って、ジュースを取る。  
③材料全部をミキサーカップ  
に入れ、約20秒かくはん  
する。

**ワンポイント** はちみつが上にたまる場  
合はカップカバーを断続  
的に押してかくはんしてく  
ださい。(連続運転は1分  
以内 X P11参照)



### パイナップル・グレープフルーツ・ オレンジジュース

**材 料** パイナップル…60g  
グレープフルーツ…40g  
オレンジ…30g  
はちみつ…小さじ1  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①パイナップルは約1cm  
角に切り、グレープフル  
ーツ、オレンジは実のふ  
くろと種を取り除く。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

**ワンポイント** はちみつが上にたまる場合  
はカップカバーを断続的に  
押してかくはんしてください。  
(連続運転は1分以内 X P11  
参照)

### さつま芋ミルク

**材 料** さつま芋…30g  
牛乳…80mL  
黒砂糖(粉末タイプ)…  
大さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①さつま芋はゆでたもの  
を皮をむいて約1cm角  
に切り、冷ましておく。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

**ワンポイント** はちみつが上にたまる場  
合はカップカバーを断続的  
に押してかくはんしてくだ  
さい。(連続運転は1分以内)  
(P11参照)

### キャベツ・りんご・ パイナップルジュース

**材 料** キャベツ…30g  
りんご…20g  
パイナップル…20g  
飲用ヨーグルト…80mL  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①キャベツ、パイナップル、  
りんごは約1cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

### ミックスジュース

**材 料** バナナ…20g  
りんご…10g  
みかん(缶詰)…20g  
黄桃(缶詰)…20g  
牛乳…40mL  
みかんの缶詰の汁…大さじ1  
黄桃の缶詰の汁…大さじ1  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①バナナ、りんごは薄切り  
にし、黄桃は約1cm角に  
切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。



### にんじん・ りんごジュース

**材 料** にんじん…30g  
りんご…30g  
牛乳…70mL  
はちみつ…小さじ1/2  
レモン汁…小さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①にんじん、りんごは約  
1cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

**ワンポイント** はちみつが上にたまる場  
合はカップカバーを断続  
的に押してかくはんしてく  
ださい。(連続運転は1分  
以内 X P11参照)



### ピーマンジュース

**材 料** ピーマン…25g  
キャベツ…25g  
飲用ヨーグルト…100mL  
角氷(2.5cm角)…2個

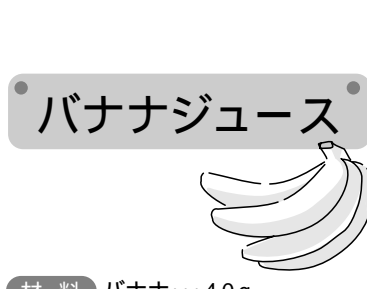
**作りかた** ①ピーマン、キャベツは約  
1cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約20秒かくはん  
する。

### 小松菜・ りんごジュース

**材 料** 小松菜…20g  
りんご…30g  
牛乳…70mL  
はちみつ…小さじ1/2  
レモン汁…小さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①小松菜は小さくちぎり、  
りんごは約1cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

**ワンポイント** はちみつが上にたまる場  
合はカップカバーを断続  
的に押してかくはんしてく  
ださい。(連続運転は1分  
以内 X P11参照)



### バナナジュース

**材 料** バナナ…40g  
牛乳…80mL  
黒砂糖(粉末タイプ)…小さじ1  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①バナナは薄切りにする。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約30秒かくはん  
する。

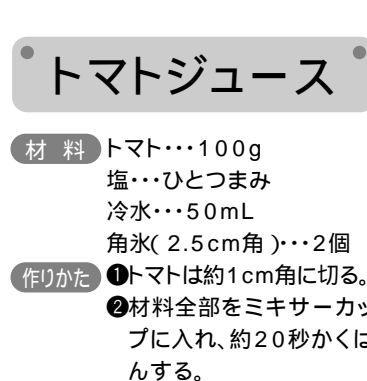
**ワンポイント** 黒砂糖が上にたまる場合は  
カップカバーを断続的に押  
してかくはんしてください。  
(連続運転は1分以内 X P11  
参照)



### 豆乳 いちごジュース

**材 料** いちご…20g  
豆乳…50mL  
牛乳…20mL  
オリゴ糖…大さじ1  
レモン汁…小さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①いちごは4等分ほどに切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約20秒かくはん  
する。



### トマトジュース

**材 料** トマト…100g  
塩…ひとつまみ  
冷水…50mL  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①トマトは約1cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカッ  
プに入れ、約20秒かくはん  
する。





## ジュースメニュー

### アロエジュース

**材 料** アロエシロップ漬け…30g  
グレープフルーツ…30g  
パイナップル…30g  
飲用ヨーグルト…70mL  
オリゴ糖…大さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** ①アロエ、パイナップルは約1cm角に切り、グレープフルーツは実のふくろと種を取り除く。  
②材料全部をミキサーカップに入れ、約30秒かくはんする。

### 抹茶ジュース

**材 料** 抹茶…小さじ1  
牛乳…80mL  
豆乳…60mL  
黒砂糖(粉末タイプ)…大さじ1/2  
角氷(2.5cm角)…2個

**作りかた** 材料全部をミキサーカップに入れ、約20秒かくはんする。

**ワンポイント** 黒砂糖が上にたまる場合はカップカバーを断続的に押してかくはんしてください。(連続運転は1分以内)(P11参照)



## ウェットメニュー

### ごはん(おかゆ風)

**材 料** ごはん(冷めたもの)…60g  
水…100mL  
**作りかた** 材料全部をミキサーカップに入れ、約5秒かくはんする。

### 白身魚のすりつぶし

**材 料** かれい(またはその他の白身魚)…50g  
だし汁…大さじ2  
**作りかた** ①鍋にかれいと浸るくらいの水を入れて、火が通るまで加熱する。  
②①を細かくほぐし、冷ます。  
③材料全部をミキサーカップに入れ、10～20秒かくはんする。

**ワンポイント** 離乳食の場合はかくはん後、別容器に移して加熱殺菌してください。

### いもがゆ風

**材 料** ごはん(冷めたもの)…50g  
さつま芋…10g  
水…100mL  
**作りかた** ①さつま芋はゆでたものを冷ましてから皮をむいて、約2～3cm角に切る。  
②材料全部をミキサーカップに入れ、約5秒かくはんする。

### ごまだれ

**材 料** 白ごま…大さじ4  
しょう油…大さじ1  
砂糖…大さじ1  
みりん…大さじ1  
だし汁…大さじ4  
酢…小さじ1/2  
**作りかた** 材料全部をミキサーカップに入れ、約20秒かくはんする。

### 生パン粉

**材 料** 食パン…20g  
**作りかた** 食パンを小さくちぎってミキサーカップに入れ、約5秒かくはんする。

**ワンポイント** 細かくなるときはP11の要領でカップカバーと本体を両手で上下にはさみ、かるく振りながらかくはんしてください。

### フレンチドレッシング

**材 料** サラダ油…50mL  
酢…100mL  
レモン汁…小さじ1  
塩…少々  
こしょう…少々  
**作りかた** 材料全部をミキサーカップに入れ、約10秒かくはんする。

## ウェットメニュー

### クリームシチュー

**材 料** 鶏肉…10g  
玉ねぎ…20g  
にんじん…10g  
じゃがいも…10g  
牛乳…50mL  
コンソメスープ…200mL  
サラダ油…少々  
ルー(小麦粉5g、バター5g、牛乳50mL)

**作りかた** ①鍋に薄くサラダ油を引き鶏肉、玉ねぎ、にんじん、じゃがいもを入れて炒める。  
②①の中にコンソメスープを入れて煮込む。  
③別の鍋にバターを溶かし、小麦粉を焦げつかないように入れてから徐々に牛乳を入れてルーを作る。  
④②に③を入れて混ぜ合わせ、さらに牛乳を入れて煮込む。  
⑤煮立ったら、火を止め充分冷まし、ミキサーカップに入れ、10～20秒かくはんする。

### ホイップクリーム

**材 料** 生クリーム…100mL  
砂糖…大さじ1/2  
バニラエッセンス…少々  
**作りかた** 材料全部をミキサーカップに入れてかくはんする。  
**かはん時間** ●動物性乳脂肪分40～45%なら3～5秒  
●植物性乳脂肪分40～45%なら30～40秒

**ご注意** ミキサーカップ、カップ台はよく洗い、水分、油分がついていない乾燥した状態で使用してください。水分、油分が残っているとうまくできません。時間をかけすぎると分離してしまいますのでご注意ください。

### 黒ごまマヨネーズ

**材 料** 卵黄…1個分  
酢…大さじ2  
サラダ油…125mL  
塩…少々  
こしょう…少々  
黒ごま…大さじ1

**作りかた** (ミキサーカップを使用)  
①サラダ油、黒ごま以外の材料を入れて約10秒かくはんする。  
②サラダ油1/3の量を加えて約5秒かくはんする。  
③次に残りの1/2のサラダ油を加えて約5秒かくはんする。  
④残りのサラダ油と黒ごまを加えて約10秒かくはんする。



**ご注意** ミキサーカップ、カップ台はよく洗い、水分、油分がついていない乾燥した状態で使用してください。水分、油分が残っているとうまくできません。保存期間は、冷蔵庫に入れて、1週間以内に食べきってください。

**ワンポイント** でき上がりの目安はほぼ白に近いベージュ色で、泡立て器ですくいあげることができる固さになっている事が目安です。黒ごまを加えないでかくはんすると普通のマヨネーズができあがります。

### かぼちゃ&野菜スープ

**材 料** かぼちゃ…50g  
たまねぎ…10g  
キャベツ…10g  
にんじん…10g  
だし汁…100mL

**作りかた** ①かぼちゃは種を取り、皮をむいて約2～3cm角に切る。  
②たまねぎ、にんじんは皮をむき、薄切りにする。  
③キャベツは約1cm角に切る。  
④鍋にだし汁を入れて火にかけ、①②③を加えて柔らかくなるまで煮る。  
⑤④が柔らかくなったら火からおろして冷まし、ミキサーカップに入れ、約10秒かくはんする。

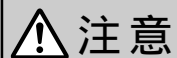
**ワンポイント** 離乳食の場合はかくはん後、別容器に移して加熱殺菌してください。



### かぼちゃペースト

**材 料** かぼちゃ…100g  
だし汁…50mL  
**作りかた** ①かぼちゃは種を取り除いて適当な大きさに切り、ゆでる。冷ましてから皮をむいて約2～3cm角に切る。  
②①とだし汁をミキサーカップに入れ、10～20秒かくはんする。

# 4 お手入れのしかた



注意

クリーニング後は、差し込みプラグを抜く。  
また、ぬれた手で差し込みプラグの抜き差しをしない。  
カッターは鋭利なので、直接手を触れないよう注意してお手入れする。



ご注意

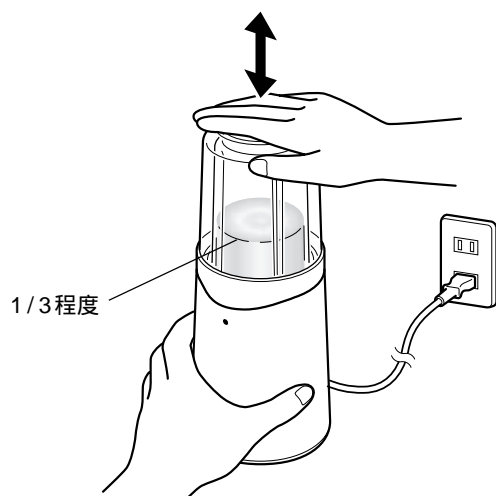
台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)以外(シンナー・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなど)は使わないでください。  
ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンの煮沸消毒以外に、40℃以上のお湯を使わないでください。  
また、食器洗浄機や食器乾燥器などの使用はしないでください。変形するおそれがあります。  
お手入れの後は、各部を正しい位置にセットしてください。(P6・8～10参照)

煮沸するときは、下記の点に注意してください。

- ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキン以外は煮沸しないでください。
- 必ず水の中にミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンを入れて沸とうさせてください。沸とう中のお湯の中に後から入れると、急激な温度変化により破損するおそれがあります。
- 鍋から取り出した際、水をかけて冷まさないでください。
- 降下・上昇の温度差が40℃以上の急激な冷却や加温はしないでください。煮沸後すぐに取り出すと、室温との温度差により破損してけがをするおそれがあります。
- 煮沸消毒後は、十分に冷まし乾燥させてからご使用ください。

## 1 ミキサーカップ(ミルカップ)をクリーニングする

ミキサーカップ(ミルカップ)に、水またはぬるま湯(39℃以下)を1/3程度入れる。  
少量(数滴)の台所用合成洗剤を加える。  
P8～10の要領で、約10秒運転した後、水(ぬるま湯)をすてる。



## 2 差し込みプラグを抜いて、電源コードを収納する

電源コードの収納のしかたは、P6を参照してください。

## 3 部品をはずし、お手入れする

はずしかたは、P6・10を参照してください。

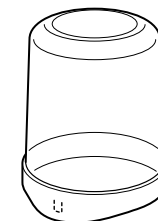
洗剤は、うすめた台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)をご使用ください。

### カップカバー・ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンのお手入れ

流し洗いができます。

水またはぬるま湯(39℃以下)で、やわらかいスポンジで流し洗いをします。

カッターは、付属のヘラつきブラシなどで洗ってください。



カップカバー



ミキサーカップ



ミルカップ



パッキン

パッキンは、にんじん・葉菜類の色素が付着して変色し、洗っても取れにくい場合がありますが、ご使用の品質に支障はございません。



ご注意

カッターを洗うときは、必ずヘラつきブラシなどを使い、直接手を触れないよう注意してください。

乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。



カップ台

カッター

手を触れないよう注意する

### 本体・底板のお手入れ

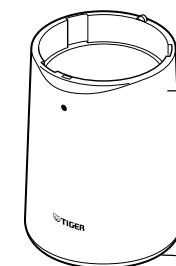
乾いた布でふく。

汚れが落ちにくい場合は、布を水に浸し、かたくしぼってふいた後、乾いた布でふく。



ご注意

本体・底板は水につけないでください。



本体

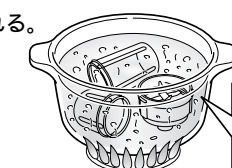
底板

### 煮沸消毒のしかた(ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンのみ)

ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンは、煮沸消毒できます。

P18・19の要領でミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンを洗う。  
清潔な鍋に水を入れ、ミキサーカップ・ミルカップ・カップ台・パッキンを入れる。  
鍋を加熱し、沸とう後3分程度で加熱をやめる。  
鍋の火を止め、しばらく鍋の中でそのまま放置する。  
すぐに取り出さず、お湯がぬるま湯程度まで冷めたところに取り出して乾燥させる。


煮沸時間 沸とう後3分



水の分量は部品が完全にかくれるまで

# 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、次の点をお調べください。  
下記の点検・処置をしても改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

 <b>警告</b>	修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない。
--	-------------------------

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください	参照 ページ
運転しない	差し込みプラグが抜けていませんか。	差し込みプラグをコンセントに確実に差し込んでください。	2・9
	カップカバーのスイッチ突起が破損していませんか。	スイッチ突起が破損していると運転しません。お買い上げの販売店にご相談ください。	9・21
	カップカバーのセット位置がずれていませんか。	正しくセットしてください。	9
	カップセットが、本体に正しく確実にセットされていますか。	カップセットが、本体に正しく確実にセットされていないと、運転しません。正しく確実にセットしてください。	9
	材料が引っ掛かっていませんか。	材料を全て取り出し、入れ直してください。	8～11
	安全装置が作動していませんか。	P11の要領でリセットしてください。	
使用中に 運転が 停止する	最大連続使用時間(1分)を超えて使用していませんか。	連続運転は1分以内にし、くり返し使用する場合は30分以上間隔をあけてから使用してください。	4・7・10
	調理できない材料が入っていませんか。	安全装置の働きで、故障ではありません。調理できない材料を取り除き、P11の要領でリセットしてください。	6～11
	材料が多くありませんか。	安全装置の働きで、故障ではありません。材料を減らし、P11の要領でリセットしてください。	6～11
	カッターのまわりに材料の繊維質などが引っかかっていませんか。	付着している繊維質などを取り除いてください。	8～11
	調理物の水分が少なくありませんか。	水分を追加してください。	8～10
振動が大きい	材料が大きすぎませんか。	材料を細かくしてください。	7～10
	材料が多くありませんか。	材料を減らしてください。	6～10
調理物が もれる	ミキサーカップ(ミルカップ)がカップ台に正しく確実にセットされていますか。	正しく確実にセットしてください。	6・8
	パッキンが取り付けられていますか。	パッキンを取りつけてください。	6・8
	材料を最大容量を超えて、入れていますか。	最大容量以下でご使用ください。	5・8
空回りする、 材料全体が 細かくならない	P11の要領で処置してください。		

# 消耗部品について

パッキンは消耗部品です。使いかたによって差がありますが、ご使用にともなって傷んできます。  
汚れや破損がひどくなったときは、新しいパッキンと交換(有償)してください。  
また万一、ミキサーカップ(ミルカップ)が破損した場合や、保存器として保存用ふたとともにご入用の場合は、部品として別売りもいたしておりますので、お買い上げの販売店にお問い合わせのうえ、お買い求めください。

# 仕様

電 源	消費 電力	定格 時間	回転数 (約)	カップ容量		外形寸法(約cm)		質量 (約kg)	コードの 長さ(約m)
				ミキサーカップ	ミルカップ	直径	高さ		
100V 50-60Hz	230W	1分	20000回/分	200mL	70mL	11	26.5	1.4	1.5

使いかた

困ったときは

その他

その他